

須々万朝市めぐり

其の三 ふれあい夕市(肝要)



市民運動会

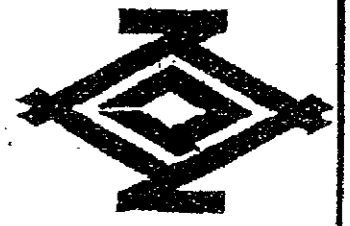
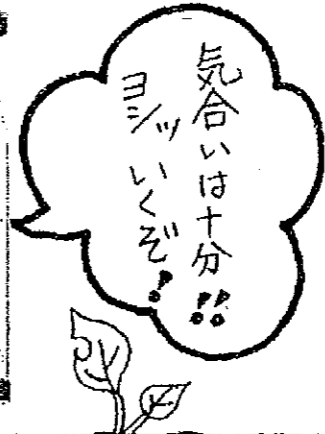
10月17日

2年ぶりの須々万地区市民運動会。さわやかな秋空の下、最後まで優勝の行方がわからない戦いでした。

- 1位 和奈古部団
- 2位 岐北部団
- 3位 城角部団

今年ほとんど和奈古、岐北が同点1位、城角、本郷が同点3位となったため種目別優勝の数で左のおな順位となりました。まさに大接戦!

当日は競技から応援までたくさんの方々にご参加いただきありがとうございました。またお世話になった皆様、大変おかげさまでした。



地まじより
すすま

第59号
平成11年11月5日
須々万地区人口5,338人
世帯数1,788世帯
平成11年10月
発行 須々万地区まちづくり
推進協議会
須々万公民館

地区だより朝市めぐりのオ三段の今回は「朝市」ではなく「夕市」に行ってきました。「今夜のおかず何にしよう?」なんて考えながらお買い物のできる、主婦にうれしい夕方オープンのお店です。

「人との出会い、人とのふれあいを求めて」

名前のとおり夕方からあくお店「ふれあい夕市」。出会は六年前のきらきら講座に始まり、その後、わらわら出会いをこれだけで終わらせてはもったいないとこの夕市が生まれました。朝市ではなく

夕市にしたのはお世話をされている三人の方が朝が苦手だったからとか(??)夕方という事でお客様さんには仕事帰りの主婦の方や保育園のお迎え帰りのお母さんの姿が見られました。

この六年間で魚屋さんまで仲間入りして、今では畑のもの、山のもの、海のもの、そしてパントマイムのパン(大体が百円のもの)まで買える

ふれあい夕市
(代表者) 杉本, 有馬, 西林
徳山北校 (肝要) 保福寺
R376
ココでは!

場所: 肝要(保福寺前)
時間: 毎週木曜日夕方

3~4月	15:30~17:30
5~8月	16:00~18:00
9~10月	15:30~17:30
11~2月	15:00~17:00

※年明けの2週だけはお休み
祝日もあいています

- ☀️ ほとんどの品は1袋100円
- ☀️ パントマイムのパン、卵(有精卵)手造りこんにゃくもあります
- ☀️ 柿は年中、野菜は旬のものがたくさん出ています

しかも、この品揃えの豊富さが自慢です。野菜作りにはEMを利用。そのため皆で勉強会もしています。お年寄りの方にとっては、この夕市に出す野菜作りが生きがいと楽しみにもなっているというのでした。

買物に来られたお客様さんによく来て下さいましたね。と声をかけられる杉本さん、西林さん、有馬さん。文字どおり「ふれあい」を大切にされたお店です。毎週必ず買いに来られる常連のお客様が多いということも言えます。「みんなに会えるのが一番!!」という笑いのたえない楽しい市でした。



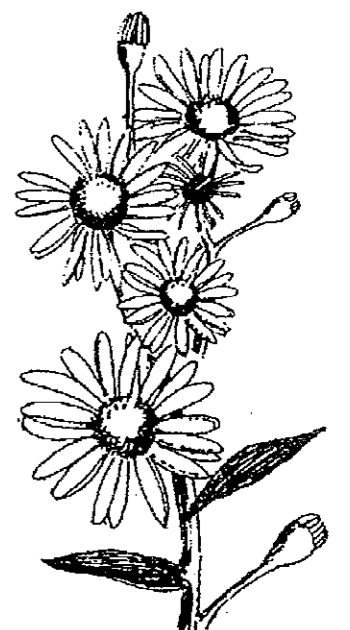
行事案内

- ・ふれあい文化祭(1/4) 体験コーナーや展示コーナーなど盛りだくさん! お楽しみに!
- ・新春歩こう大会(1/1) みんなで2000年の初日を見よう!

平成11年度 徳山市花壇コンクール入賞

- 最優秀賞 上若花壇(上若)
- 優秀賞 沼城小学校花壇
- 徳山東ライオンズクラブ賞 沼城花壇(肝要)
- 徳山市環境衛生連合会賞 沼城小学校教育友会花壇
- 徳山文化協会賞 花の輪花壇(西和奈古)
- 奨励賞 須々万保育園なほし花壇, 須々万幼稚園花壇

おめでとうございませう!



むかしむかし 須々万の里に

今回は 実りの秋にちなんで、昔からこの地に伝わる腕のある人の話をひとつご紹介いたします。

さび手のばあさん

むかし、須々万の高樋は土地が高いところにあるので、田んぼの水にはいつも難儀しちやうた。それで、米のできも良うなかつたけど、稲のとり入れのときは、いづもきちんと藩の役人が＊毛見（検見）にやってきたそうなの。

年中、食べるものに難儀しちやうたそうなの。

高樋では、稲刈りを氷がはるころにしたそうじゃ。氷がはるころになると、稲の穂は下までたれ下がつて、毛見の役人はただ見ただけじゃあ、米のできぐあいはさつぱりわからなんだそうなの。

役人は、田んぼ見渡して、百姓に聞いた。

「ことしの米のできぐあいはどうじゃ」

「このとおり、ことしもさつぱりでございます。困ったことであります」

役人は、それを聞くと、にがにがしい顔をして、でぎの良さそうなの田んぼを指していった。

「あそこを坪刈り（三・三平方メートル）してみい」

百姓たちは、すぐにいわれたとおりに坪刈りしてそして＊

さび手のばあさんの家まで運んだ。当時はさび手によって年貢をおさめる石数が決まっちゃった。

それで、高樋の百姓たちはさび手には頭のええ腕のあるばあさんをえらんじやうた。

さび手のばあさんは百姓たちに刈ってきた稲を千歯でこがせ



ふるいでモミをより分けさせた。

さて、これからがさび手のばあさんの腕の見せどころなんじゃ。

ばあさんがモミをみに入れはじめるると、百姓たちは息をころしてその手もとを見つめちやうた。

そして、ばあさんがバサツバサツとみをあおると、百姓たちは役人に話しかけて、役人の気をそらそうとした。

「きょうは、お寒うありますのに、ご苦労であります」

「終わりましたら、お茶の用意ができておりますけえ」

「コイヤフナが、ようけ釣れるところがありますけえ、いつかご案内しよう」

役人が話にちやうとも引き込まれると、さび手のばあさんは「いまじや」と思いつて長くのびた草の中にさつとええモミをゴミヤシイラといっしよに落とす。知らん顔してまたバサツバサツとみをあおったそうなの。

長くのびた草は実りきさうの日のためにはあさんがわざわざ春から一度も刈らずにおったんじゃ。

さび手のばあさんはこのようにして米のできが悪いように見せかけたそうじゃ。

「お役人様、お待ちせしました」

さび手のばあさんは役人のまえでまずで量って見せた。

「もうちやうとでけらよると思っただけか」

役人はさう言いながら引き上げて行ったそうなの。

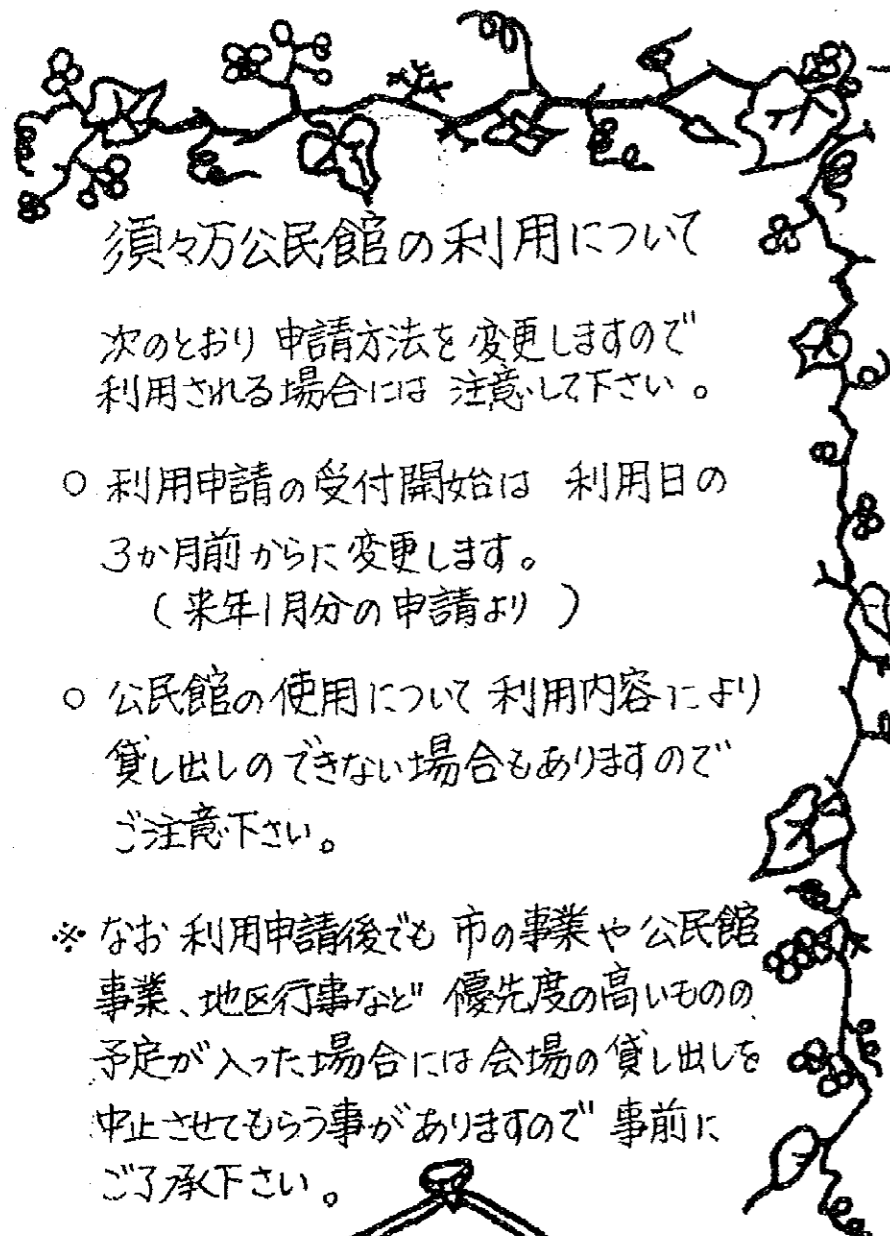
「これでことしも、二、三日よけえに米が食べられる。おはあさんのおかげじゃ」

高樋の百姓たちはさう言うつてさび手のばあさんに感謝したそうなの。

＊毛見：稲の取り入れ前に役人が稲の実り具合を調べて年貢をいくら収めるか決めること。

＊さび手：ふるいにかけてモミをみであおつてクズやシイラをより分けマスで量つて役人に見せるのが仕事。

（とくやま昔話：文・向谷喜久江・絵・島利栄子）



須々万公民館の利用について

次のとおり申請方法を変更しますので利用される場合には注意して下さい。

- 利用申請の受付開始は 利用日の3か月前からに変更します。（来年1月分の申請より）
- 公民館の使用について利用内容により貸し出しのできない場合もありますのでご注意ください。

※ なお利用申請後でも 市の事業や公民館事業、地区行事など 優先度の高いものの予定が入った場合には会場の貸し出しを中止せらう事がありますので 事前にご了承ください。

教えて下さい。

自然豊かなふるさと須々万。この地を活かしたちよとした木工教室はできないものかと用案中です。ガデニングや 日曜大工を楽しめたらおてきたと思いませんか？ ついては指導していただけの方を探しています。自薦、他薦は問いません。是非情報をお寄せ下さい。

窓 須々万公民館 88-0001 まど

編集後記

このたび徳山市に接近した台風18号では 欠々に大変恐い思いをしました。被害にあわれた皆様方には じからお見舞い申し上げます。